



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

**まちに、人に、自分に**

**～感動！わくわく！いきいき！かわいっこ！～**

校長 窪田 剛久

令和3年度が始まりました。本日、入学式を無事執り行い、新たに58名の1年生を迎え入れることができました。小学校という新しい環境に期待感を抱いた瞳がキラキラと輝いていました。いよいよ川井小学校、49年目がスタートします。教職員も数名の仲間たちを迎え、気持ちも新たに学校教育活動に邁進していきます。保護者の皆様、地域の皆様からのご支援、ご協力を賜りながら、大切に「かわいっこ」を育て参ります。どうかこの一年間、よろしくお願ひいたします。

本校は「まちに、人に、自分に、感動！わくわく！いきいき！かわいっこ！」というスローガンのもと、日々の教育活動を行っています。ここで「感動」「わくわく」「いきいき」で目指している子ども像を確認したいと思います。

- ・ **か**んどう…まちに、友達に、自分に感動（心を動かされること）できる子ども
- ・ **わ**くわく…まちのことに、友達のことに、自分のこと（よさや将来）にわくわくしながら主体的に取り組む子ども
- ・ **い**きいき…まちの人と、友達と、自分自身がいきいきと協同しながら行動できる子ども

この三つの子ども像は、互いに関連を持ちながら同時に育ていくべき目標像だと思っています。わくわくしながら学習や活動に取り組むことで感動体験が醸成され、いきいきと活動する。そのような「かわいっこ」を育成するために、今年度も学校経営を推進したいと考えております。

さて今年度から本校では、教育委員会の研究指定を受け、1コマを40分とし、午前中に5コマ授業を行うこととなりました。学習効率を高めるために、1コマを短縮することで児童の集中力の持続を促すこと、比較的集中力の高い午前中に5コマ授業を行うこと、児童の疲れが見える午後の授業を軽減することを主なねらいとしています。横浜市の標準時間を確保しつつ、今まで4時間授業だった日にも5時間授業を行うことで、コマ数の増加も実現することができました。増加分は補充的学習を行ったり、スキル学習を充実したりするなど、基本的な学力の定着に大きく役立つと考えています。他校の実践から、放課後の時間を確保することにより教材研究の時間が増え、授業の質の向上が図れたとの声も聞いています。期待が高まるところです。また、一部教科分担制の導入による学年経営力強化事業の推進校にも指定され、教科分担制推進マネージャーを置くこともできました。教員が増えたことにより、よりきめ細かく、手厚い指導ができるようになります。こうしたシステム改善・体制強化により、今まで以上に「感動・わくわく・いきいき」できる学習や活動を工夫していきます。

本校では今まで「感動・わくわく・いきいき」を具現化するために、知的好奇心が刺激されるような教材を考えたり、体験的な学習を積極的に取り入れたりしてきました。しかし、昨年度はコロナ禍で多くの行事が制限され、それまで大切にしてきた活動を十分に行うことができませんでした。今年度は、少しずつ分かってきた感染の状況を踏まえ、できる範囲で体験的な活動を再開していこうと考えています。もちろん感染対策は十分に行います。また制限はありますが、保護者や地域の方々が見学できる機会も設定し、子どもの成長を共有できるようにしたいと計画しています。

変異株の感染拡大が懸念されていますが、だからこそ子どもたちの笑顔を大切に、まちとともに歩む学校をつくるため、全職員で取り組んでまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。